

地域おこし協力隊通信

vol.58

集落支援担当 中井正幸隊員



すっかり朝晩寒さを感じる季節となりましたが、皆さんいかがお過ごしですか。地域おこし協力隊の中井です。問寒別にやってきて早いもので半年が経過しました。

最近、新たな取り組みとして、幌延の基幹産業である酪農業を応援しようと、乳製品を使ったB級グルメ「幌延ミルク焼きそば」の試作を始めました。その名のとおり、焼きそばにミルクを合わせた料理ですが、どのように焼きそばとミルクを合わせるかが肝心となります。料理が特段得意ではないので、現在奮闘中です。さっそく8月に試作品として「ミルクあんかけ焼きそば」と「ミルク塩焼きそば」を作ってみました。



ミルクあんかけ焼きそば(左)、ミルク塩焼きそば(右)

よりおいしいものに仕上がるよう皆さんから助言をいただくため、町内各地で試食会を開催する予定です。ご都合のつく際はぜひお越しください。今後、町内の飲食店さんにもご協力いただき、商品開発を目指していきます。来年は幌延ミルク焼きそばを完成させ、町内外の催しで出店し、幌延町を盛り上げていきたいです。

それまで試行錯誤の日々が続きそうです。試食会の様子などについては、続報でお知らせします。それでは皆さん、幌延ミルク焼きそばの完成を乞うご期待！

観光振興担当 貞廣拓哉隊員



皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の貞廣です。広報誌9月号6頁で紹介した上幌延駅と安牛駅の“昔懐かし”“今の姿”が写った写真を応募する「上幌延駅・安牛駅今昔フォトコンテスト」のポスター（町内各所でも掲示中）を見ていただけでしょうか？今回は、ポスターを作るなどコンテスト運営を手伝っていただいている本州の学生団体「memo'tock（メモトック）」についてご紹介します。

メモトックは、デザインや情報学などを学ぶ首都圏出身の男女9名の大学生です。団体結成のきっかけは、鉄道愛好家にとって「秘境駅」と呼ばれる問寒別の糠南駅の真冬のイベント「糠南クリパ」での出会いだったとか。彼らは、全国から糠南クリパに集まる鉄道ファンを喜ばせようと、若者ならではの発想で参加者限定販売の「参加記念証」を作り、販売しました。反響は大きく、「もっと多くの人に幌延を訪れてほしい」「宗谷線や秘境駅の魅力を伝えたい」との思いから、今年4月に町内8駅の写真を加工した「北の駅訪問証」を作り、問寒別のQマートやドゥモンド、ホロカルなどで販売しています。今回はそのご縁で、フォトコンテストのサポート役になってもらいました。



会議をするメモトックのメンバーたち



メモトックが作成した北の駅訪問証（糠南駅）

私は幌延町が好きで何度も足を運び、移住した「幌延ファン」の一人です。メモトックの皆さんのように、町外にいても「幌延町が好き」と言ってくれる人たちを増やし、「幌延ファン」の繋がりを広げていきたいです。

冒頭でお伝えした今昔フォトコンテストを通じて、廃止が予定されている上幌延駅、安牛駅の過去を振り返り、未来を考えていけるようなイベントにできるようメモトックと頑張ります。たくさんの写真のご応募をお待ちしております。

お問い合わせ先：(集落支援) 問寒別地域おこし協力隊事務所「ほっと」
(観光振興) 企画政策課 企画政策グループ

電話・告知端末機：9-7367

電話 5-1114 告知端末機 5-8814